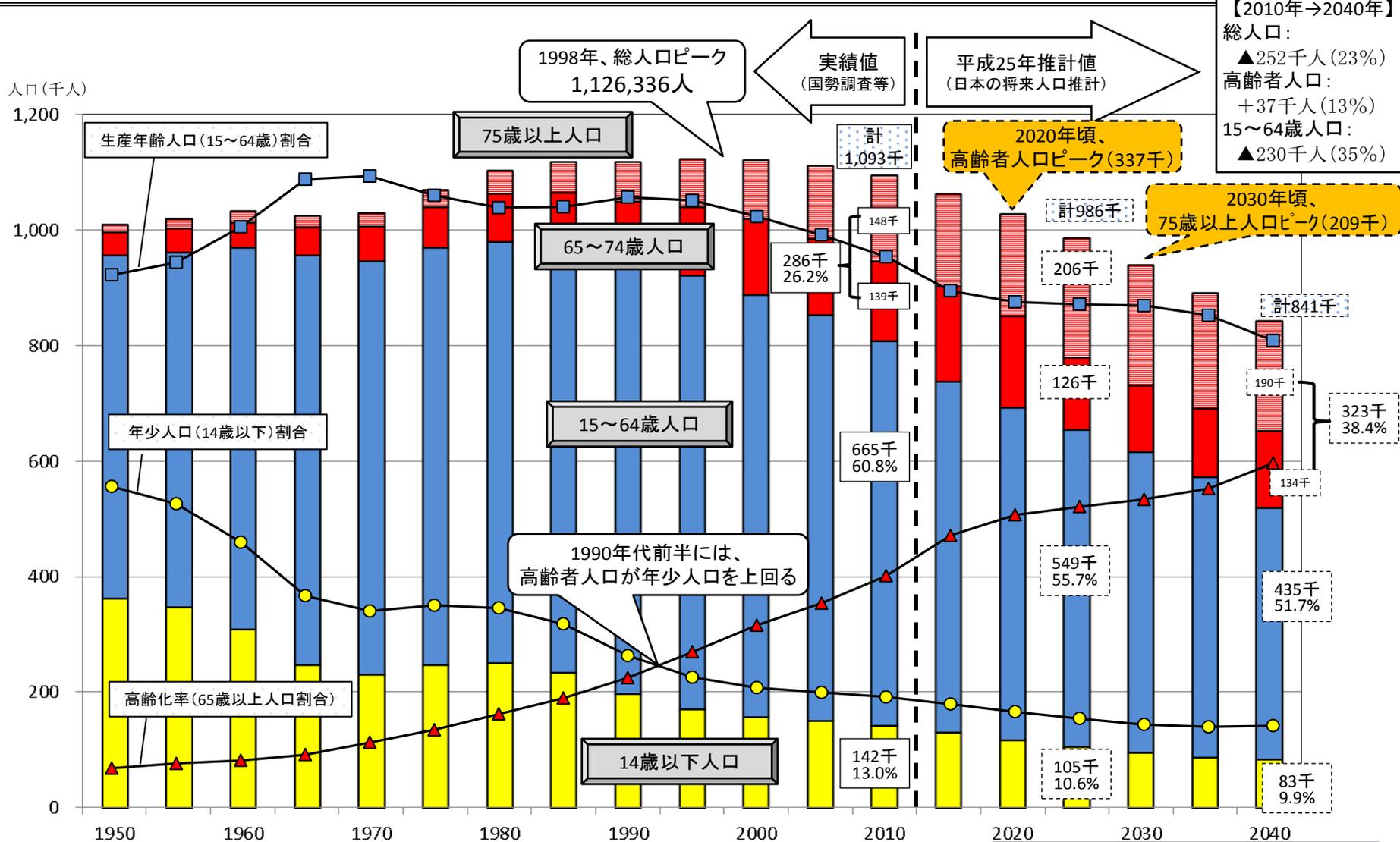


富山県 人口減少及び少子高齢化の進行

- 富山県の人口は、既に1998(平成10)年にピークを迎え、減少局面に入っている(高齢化は、全国より5年程度早いペース)。
- 2020(平成32)年頃には、高齢者人口がピークを迎えるが、人口減少に伴い、高齢化率は上昇し続ける見込み。
- 医療・介護ニーズの高い75歳以上人口は2030年頃にピークを迎える見込み。



【資料】実績値: 国立社会保障・人口問題研究所公表「人口統計資料集(2013年版)」より抜粋。総務省統計局「国勢調査報告」による推計値: 国立社会保障・人口問題研究所H25.3公表「日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計)」より抜粋。

【参考】高齢者人口ピーク: 2040年(3,868万人)
 全国 75歳以上人口ピーク: 2055年(2,401万人)